

授業科目 運動器系治療学実習

【担当教員名】 相馬俊雄、大山峰生、非常勤	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

【概要】
運動器疾患に対する理学療法を演習する。

- 【学習目標】
1. 各種運動器疾患に対する治療方法を演習できる。
 2. 目的とする筋をストレッチすることができる。
 3. スポーツ障害に対する理学療法を演習することができる。
 4. テーピングを実施することができる。
 5. 運動器疾患に対する徒手の治療法を実施することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	S80	学習方法	担当教員
1	運動器疾患の治療方法の概要	1	実習	相馬
2	腰痛疾患に対する理学療法	1	実習	非常勤
3	肩関節障害に対する理学療法	1	実習	相馬
4	膝関節障害に対する理学療法	1	実習	相馬
5	足関節障害に対する理学療法	1	実習	相馬
6	股関節障害に対する理学療法	1	実習	相馬
7	肘関節、手関節損傷に対するリハビリテーション	1	実習	大山
8	手指損傷に対するリハビリテーション	1	実習	大山
9	スポーツ障害に対する理学療法Ⅰ	2, 3	実習	非常勤
10	スポーツ障害に対する理学療法Ⅱ	2, 3	実習	非常勤
11	テーピング	4	実習	非常勤
12	テーピング	4	実習	非常勤
13	総合復習Ⅰ	1	実習	相馬
14	総合復習Ⅱ	1	実習	相馬
15-19	集中講義Ⅰ（徒手的治療法Ⅰ）	5	実習	非常勤
20-24	集中講義Ⅱ（徒手的治療法Ⅱ）	5	実習	非常勤
25-28	集中講義Ⅲ（徒手的治療法Ⅲ）	5	実習	非常勤

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 実習態度、定期試験	【履修上の留意点】 Tシャツ・短パンの上にジャージ等を着用して授業に参加すること
---------------------	---